

科目区分	専門分野 I	授業科目	基礎看護方法論Ⅷ（与薬）
単位数（時間）	1 単位（30 時間）	開講年次	2 年次 前期
目的： 診療補助技術である与薬に関連する知識・技術・態度を学ぶ 目標： 1)安全な与薬のための6R確認ができる 2)与薬方法が理解できる 3)輸液ポンプ、シリンジポンプの操作方法が理解できる			
回	時間	講義内容	
1	2	与薬の基礎知識	薬剤に関する法律、薬剤の管理、看護師の役割、与薬実施上の責任、6つのRight、薬物の作用と影響因子、与薬経路と体内循環、誤薬防止
2	2	与薬の方法①内用・外用	経口与薬、吸入、点眼、点鼻、点耳、経皮的与薬、直腸内与薬
3	2	与薬の方法②注射	注射方法の種類、必要物品と準備、針刺し防止策と針刺し後の対応
4	2	注射の技術① 皮下・筋肉・皮内注射	注射部位の選択・適応・実施方法・留意点
5	2 演習	与薬の実際① 準備	安全・正確に注射器に薬剤を準備する
6	2 演習	与薬の実際② 皮下・筋肉注射	皮下・筋肉の部位を正しく選定し、安全・正確に実施する
7	2 演習	与薬の実際③ 皮内注射・直腸内与薬	皮内注射の部位を正しく選定し、安全・正確に実施する 安全に直腸内与薬を実施する
8	2	注射の技術② 静脈内注射	注射部位の選択・適応・実施方法・留意点
9, 10	4 演習	与薬の実際④	薬剤の準備、血管の選定および安全・正確に静脈内注射を実施する
11	2	点滴静脈内注射、輸血	注射部位の選択・適応・実施方法・留意点、輸血管理
12, 13	4 演習	与薬の実際⑤	血管の選定および安全・正確に点滴静脈内注射を実施する
14	2 演習	与薬の実際⑥実際	医療機器（輸液・シリンジポンプ）の特徴、使用方法
	1	単位認定試験	実技試験（技術チェック）
	1	単位認定試験	筆記試験
講義方法	（講義 13 時間, 演習 17 時間）		
評価方法	単位認定試験（実技と筆記の配分は講義中に提示する）		
<input type="checkbox"/> テキスト：系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護技術Ⅱ基礎看護学③ 第 17 版第 4 刷 医学書院 看護がみえる①基礎看護技術・看護がみえる②臨床看護技術 メディックメディア その他、講義・演習内で使用する資料は都度提示する <input type="checkbox"/> 事前学習：各講義前に、教科書第 9 章の講義対象範囲の一読と該当動画（QRコード）の視聴をする			